LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

● はじめに、添付品を確認してください
● 添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

LaVie

811064251A

本冊子では、LaVie Gシリーズの仕様や、LaVie Gシリーズとほかのシリーズとの違いについて説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、LaVie Gシリーズ以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、LaVie Gシリーズの情報をご確認ください。

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

ご購入いただいたモデルの確認

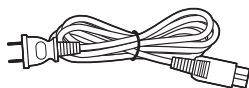
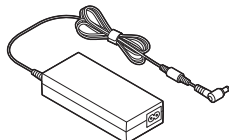
「添付品の確認」(p.4)をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

ご購入いただいたモデルについては、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「仕様一覧」、121ware(http://121ware.com)の「サービス＆サポート」および「マイページ」などでご確認ください。

添付品の確認

まず、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「仕様一覧」、121ware(http://121ware.com)の「サービス＆サポート」および「マイページ」などで、ご購入いただいたモデルを確認してください。次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

タイプL

□パソコン本体
□電源コード

□ACアダプタ

□ソフトウェアのご使用条件（お客様へのお願い）/ソフトウェア使用条件適用一覧
（1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください）
□安全にお使いいただくために
（添付品を確認後、必ずお読みください）
□PC修理チェックシート
□あんしんスタート Windows 8
□ユーザーズマニュアル
□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ（このマニュアル）

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番やコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-TVATN8の場合

□ワイヤレスTVデジタル（1箱）
（ワイヤレスTVデジタルの添付品について詳しくは『テレビを楽しむ本』をご覧ください）
□リモコン
□リモコン用乾電池（単3形×2本）
□B-CASカード
（「B-CAS」の印刷面が裏側になって台紙に貼り付けられています）

□デジタル放送パンフレット『ファーストステップガイド』
□テレビを楽しむ本

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWW13、PC-F-PDWB13、PC-F-PDWR13の場合(マウス)**

□マウス
□マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Personal 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Home and Business 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

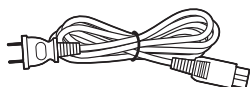
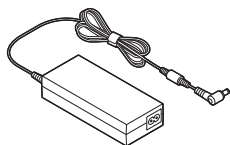
□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!!

- ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合」(p.10)をご覧ください。
- 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプS

□パソコン本体

□電源コード

□ACアダプタ

□ソフトウェアのご使用条件（お客様へのお願い）/ソフトウェア使用条件適用一覧
（1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください）

□安全にお使いいただくために
（添付品を確認後、必ずお読みください）

□PC修理チェックシート

□あんしんスタート Windows 8

□ユーザーズマニュアル

□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ（このマニュアル）

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-TVATJ9の場合

□ワイヤレスTVデジタル（1箱）
（ワイヤレスTVデジタルの添付品について詳しくは『テレビを楽しむ本』をご覧ください）

□リモコン

□リモコン用乾電池（単3形×2本）

□B-CASカード
（「B-CAS」の印刷面が裏側になって台紙に貼り付けられています）

□デジタル放送パンフレット『ファーストステップガイド』

□テレビを楽しむ本

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWW13、PC-F-PDWB13、PC-F-PDWR13の場合(マウス)**

□マウス
□マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Personal 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Home and Business 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!!

- ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合」(p.10)をご覧ください。
- 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプM

□パソコン本体
□ACアダプタ
□電源コード
□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
□PC修理チェックシート
□あんしんスタート Windows 8
□セットアップマニュアル
□ユーザーズマニュアル
□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWWA1、PC-F-PDWBA1、PC-F-PDWRA1の場合(マウス)**

□マウス
□マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Personal 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H1の場合(ソフトウェア)**

□「Microsoft® Office Home and Business 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!! 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプZ

□パソコン本体
□ACアダプタ
□電源コード
□ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
□PC修理チェックシート
□あんしんスタート Windows 8
□セットアップマニュアル
□ユーザーズマニュアル
□LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● **コンフィグオプション型番がPC-F-CDZ1P2の場合(CD/DVDドライブ)**
□外付けDVDスーパーマルチドライブ(USB接続)
□外付けDVDスーパーマルチドライブ用USBケーブル

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWWZ1、PC-F-PDWBZ1、PC-F-PDWRZ1の場合(マウス)**
□マウス
※マウスの内部に「マウス受信用ユニット」が入っています。
詳しくは『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。
□マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P2の場合(ソフトウェア)**
□「Microsoft® Office Personal 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H2の場合(ソフトウェア)**
□「Microsoft® Office Home and Business 2010」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているDVD-ROMケースに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**
□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!! 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合

ミニマムソフトウェアパックのモデルをご購入の場合、次のソフトウェアは添付されません。
（標準ソフトウェアパックをご購入の場合も、モデルやハードウェアの構成によって、添付されないソフトがあります）

・ぱっと観スライドショー
・パソコンのいろは8
・パソコンのいろは4 Office 2010編
・DigiBook®Browser for NEC
・ムービーフォトメニュー
・Corel® PaintShop® Pro X4
・CyberLink MediaShow
・らくらく無線スタート® EX
・マカフィー® サイトアドバイザー ライブ
・おてがるバックアップ
・i-フィルター® 6.0
・筆ぐるめ Ver.19
・ファイナルパソコンデータ引越し 9 ™ plus for NEC
・ホームネットワークサーバー powered by DiXiM
・ホームネットワークプレーヤー powered by DiXiM
・Homeリンクマネージャ
・SmartVision/PLAYER
・デ辞蔵PC

マニュアルの表記(シリーズ名)について

このパソコンに添付されているマニュアルおよび「ソフト＆サポートナビゲーター」をお読みになるときは、次のようにシリーズ名を本体のシリーズ名に読み替えてください。

本体のシリーズ名	シリーズ名
タイプL	LaVie L
タイプS	LaVie S
タイプM	LaVie M
タイプZ	LaVie Z

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルについて（タイプZを除く）

タイプL、タイプSおよびタイプMでインテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、SSDをハードディスクのディスクキャッシュとして利用することで、ハードディスクのデータの読み書き速度の向上や消費電力を抑える効果のあるインテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを使用できます。

チェック!! インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、ご購入時にインテル® スマート・レスポンス・テクノロジー機能が設定されています。

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーに関するご注意

- インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、SSD上のキャッシュ領域はOSのドライブとして認識されません。
- キャッシュ領域として使用しない残領域は、未使用領域として認識されます。
- USBポートに接続されているハードディスクは、インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーには使用できません。
- SSD上の全領域をキャッシュ領域に割り当ててご使用ください。
- インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、ハードディスクの末尾に未割当領域が存在していますが、故障ではありません。インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーに必要な領域ですので、そのままの状態でご使用ください。
- RAIDドライブのアップデートとRAID BIOSの更新を含むBIOSのアップデートを同時におこなう場合は、RAIDドライバのアップデートを先におこなってください。
- SSDにキャッシュされる際、キャッシュされるデータは暗号化処理されないのでご注意ください。
- 市販のTVキャプチャユニットやPC用TVチューナーを使ってTV録画を長時間実行する場合は、キャッシュの解除とリセットをおこなうことをおすすめします。
- 本機を譲渡、廃棄する場合など、ハードディスクのデータを消去する際は、消去の前にキャッシュの解除とリセットをおこなってください。ハードディスクのデータを消去する際は同時にSSDのデータ消去もおこなってください。
- 本機を修理に出す際は、キャッシュの解除とリセットをおこなうことをおすすめします。

キャッシュの状態を確認する

キャッシュの状態は、次の手順で確認できます。

●RAID BIOSで確認する場合

1 **パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの【F2】を何度も押す**

2 **「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで【Enter】を押す**

3 **「RAID Volumes:」領域のそれぞれの行末の表示が「Normal」になっていることを確認する**

チェック!! 「Status」が「Disabled」になっていた場合には、「Windowsが起動しないときは」(p.17)の手順をおこなってください。

4 **【Esc】を押す**

5 **「終了」または「Exit」メニューで【F10】または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで【Enter】を押す**

BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

6 **「はい」または「Yes」を選んで【Enter】を押す**

チェック!! 「RAID Volumes:」領域に、「Volume」の表示がない、または行末に「Normal」の表示がない場合は、「キャッシュの設定」(p.15)をご覧になり、キャッシュを設定してください。
キャッシュの設定をおこなってもキャッシュが設定できない場合、SSDに問題がある可能性が考えられます。ご購入元にお問い合わせください。

キャッシュの解除とリセット

次のような場合は、あらかじめ「インテル® スマート・レスポンス・テクノロジー」の設定を変更してキャッシュの解除とリセットをおこなってください。

- 本機を修理に出す場合
- 本機を譲渡、廃棄などする場合

●RAID BIOSでキャッシュの解除とリセットをおこなう場合

RAID BIOSによるキャッシュの解除とリセットは、次の手順でおこないます。

1 パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの【F2】を何度も押す

2 「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで【Enter】を押す

3 「RAID Volumes:」領域の「Disk ID X, RAID0(Stripe)」(X=0 or 1)」を選んで【Enter】を押す

4 「Volume Actions」領域の「Remove Acceleration」を選んで【Enter】を押す

チェック!! このとき「Delete」は選ばないでください。ここで「Synchronize Data」が表示された場合は、「Remove Acceleration」よりも先に「Synchronize Data」を選択して、もう一度【Enter】を押してください。
「Synchronize Data」の動作が終わると、確認のダイアログが表示されるので、【Enter】を押してください。

5 確認の画面が表示されたら【Enter】を押す

キャッシュが解除されます。「RAID Volumes:」領域のそれぞれの行末の表示が「Available」になっていることを確認してください。

6 「RAID Volumes:」領域の「Volume_0000, RAID0(Cache)」を選んで【Enter】を押す

チェック!! ボリューム名を変更した場合は、「Volume_0000」の表示が異なります。

7 「Volume Actions」領域の「Delete」を選んで【Enter】を押す

8 確認の画面が表示されたら【Enter】を押す

9 【Esc】を押す

10 「終了」または「Exit」メニューで【F10】または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで【Enter】を押す

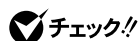
11 「はい」または「Yes」を選んで【Enter】を押す

BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
これで、RAID BIOSでのキャッシュの解除、リセットは完了です。

再度インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを有効にする場合は、「キャッシュの設定」の手順をおこなってください。

キャッシュの設定

もう一度インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを有効にする場合は、キャッシュの設定をおこなってください。

チェック!!

- 「ユーザー アカウント制御」が表示された場合は「はい」をクリックしてください。
- ご購入時の状態では、「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」はインストールされていません。「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」がインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。
  ① チャーム バーを表示し、「検索」をクリック
  ② 「アプリ」の一覧から「エクスプローラー」をクリック
  ③ エクスプローラーで「C:¥DRV¥IRST¥」フォルダを表示し、「IATA_CD」または「IATA_CD.exe」をダブルクリック
  セットアップの画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールを完了してください。
- インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーの設定時に、SSD上のパーティション（ドライブ名が入っているボリューム）を作成していた場合には削除しておいてください。

1 チャーム バーを表示し、「検索」をクリック

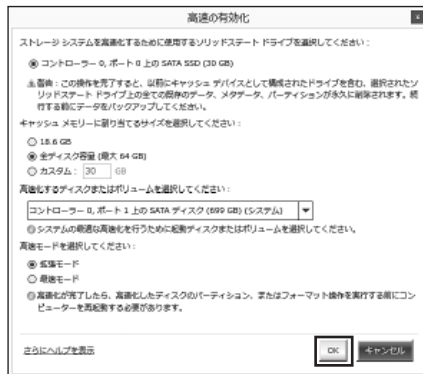
2 アプリの一覧から「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」をクリック

「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」が表示されます。

3 「ステータス(S)」をクリック

4 「高速（インテル® スマート・レスポンス・テクノロジー）」の「高速の有効」をクリック

「高速の有効化」が表示されます。

5 表示された内容を確認し、「OK」をクリック

6 「ステータス」画面のストレージ システム ビューの「SATAディスク」の下に「高速」と表示されていることを確認する

チェック!! キャッシュの設定に時間がかかる場合があります。

7 パソコンを再起動する

OSでキャッシュがドライブとして認識されます。

8 スタート画面で「デスクトップ」をクリック

9 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック

10 「コントロール パネル」をクリック

11 「プログラムのアンインストール」をクリック

12 「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」をクリック

13 「アンインストール」をクリック

表示された画面の指示にしたがってアンインストールを完了してください。
これで、設定は完了です。

Windowsが起動しないときは

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」の「第3章 トラブル解決Q&A」に記載されているほかに、次の原因も考えられます。

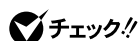
・ SSDが故障した場合
・ SSDが物理的に外れている

この場合は、次の手順でSSDが認識できているかを確認してください。

1 **パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの【F2】を何度も押す**

2 **「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで【Enter】を押す**

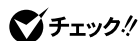
3 **「RAID Volumes:」領域に表示されているドライブすべてに「Remove Acceleration」をおこなう**

「Remove Acceleration」が表示されていない場合は、「Delete」をおこなってください。

チェック!! SSDが表示されていない場合は、SSDに問題がある可能性があります。

4 **【Esc】を押す**

5 **「終了」または「Exit」メニューで【F10】または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで【Enter】を押す**

6 **「はい」または「Yes」を選んで【Enter】を押す**

BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。これでWindowsが起動しない場合は、購入元または121コンタクトセンターにご相談ください。

チェック!! 上記の操作をおこなうと、インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーの設定はキャッシュの解除とリセットがおこなわれた状態になります。通常の状態でWindowsが起動した場合は、「キャッシュの設定」(p.15)をご覧になり、キャッシュを設定してください。

DVDスーパーマルチドライブについて(タイプZ)

コンフィグオプション型番がPC-F-CDZ1P2の場合、この項目をご覧ください。

メモ

本ドライブの仕様については「DVD/CDドライブ仕様一覧」(p.31)をご覧ください。

メモ

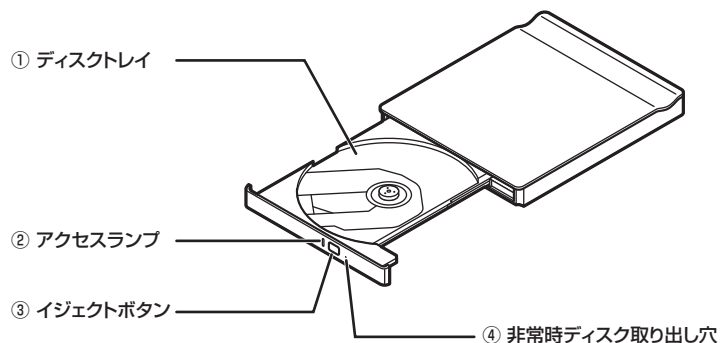
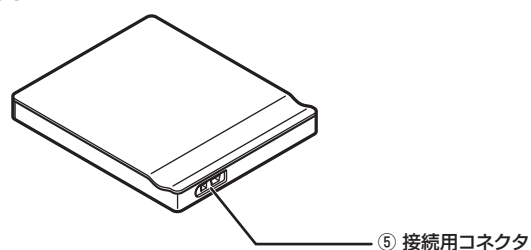
使用できるディスクの種類、ディスクを読み込む(再生する)、ディスクに書き込む、ほかのドライブやプレーヤでディスクを読み込むときの注意、について

→ 「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 93070020 で検索

安全にお使いいただくための警告・注意について

安全にお使いいただくための警告・注意については、添付の『ユーザーズマニュアル』の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

各部の名称

● 前面

● 背面

① ディスクトレイ
CDやDVDをセットするトレイ。

② アクセスランプ
ディスクにアクセス中、点灯または点滅するランプ。

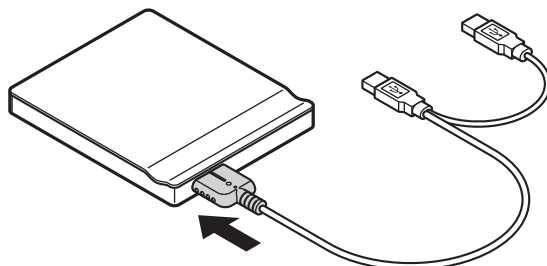
③ イジェクトボタン
DVD/CDドライブを開けるボタン。パソコン本体に接続していて、パソコン本体の電源が入っていないときは、押してもディスクトレイは開きません。

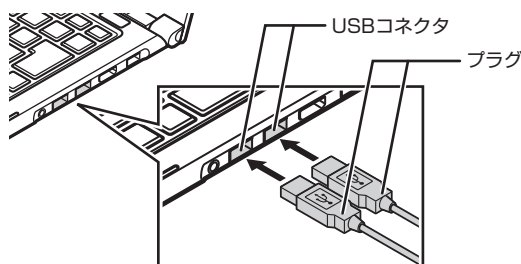
④ 非常時ディスク取り出し穴
ディスクが取り出せなくなったとき、クリップなどで作ったピンをこの穴に差し込むとディスクを取り出せます。

⑤ 接続用コネクタ
ドライブ用ケーブルを取り付けるコネクタ。

DVDスーパーマルチドライブの使い方

1　DVDスーパーマルチドライブ背面に、ドライブ用ケーブルの「◎」マークのある方を上にしてプラグを接続する

プラグの向きに注意して、差し込んでください。

2　図のようにドライブ用ケーブルをパソコンのUSBコネクタに接続する

プラグの向きに注意して、差し込んでください。

チェック!! ドライブ用ケーブルのプラグは、必ず2つともパソコンのUSBコネクタへ取り付けてください。

3　イジェクトボタンを押してディスクトレイを出す

イジェクトボタンを押すと、ディスクトレイが少し飛び出しますので、手で静かに引き出してください。

チェック!! ディスクトレイは、パソコンの電源が入っているときのみ出すことができます。
イジェクトボタンを押してもディスクトレイが取り出せない場合は、次の方法で取り出してください。

- 一度Windowsを再起動し、再度イジェクトボタンを押してトレイを取り出してください。
- 再起動後もイジェクトボタンによる取り出しができない場合は、ディスクのアクセスがないことを確認し、先の細いピンなどを非常時ディスク取り出し穴に差し込んでください。ディスクトレイが少し飛び出してきますので、手でディスクトレイを引き出してください。

4　ディスクを入れる

ディスクのデータ面(文字などが印刷されていない面)を下にして、傷をつけないようにディスクトレイの中央に置き、カチッと音がするまで、ディスクの穴を軸にしっかりはめ込みます。
DVDスーパーマルチドライブのイジェクトボタンに触れないようにディスクトレイ前面を押して、ディスクトレイを元の位置に「カチッ」と音がするまで戻します。

5　ディスクを取り出す

イジェクトボタンを押してディスクトレイを引き出し、ディスクのデータ面とDVDスーパーマルチドライブのレンズを傷つけないようにディスクトレイより取り出し、ディスクトレイを押して収納します。

ご使用時の注意

OSの違いについて

Windows® 8、Windows® 8 Proでは、機能に違いがあります。詳しくは、Microsoftのホームページでご確認ください。

マニュアルの画面について

画面の表示は、選択したOSによって異なります。添付のマニュアルとは、表示が異なる場合があります。

アフターケアについて

保守サービスやお問い合わせについての情報です。

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。詳しくは、添付の『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」(タイプL、タイプS)または『セットアップマニュアル』(タイプM、タイプZ)をご覧ください。
このパソコンに添付されているアプリケーションに関するお問い合わせは、「添付ソフトのサポート窓口一覧」(「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 92030010 で検索)をご覧になり、各社へお問い合わせください。
また、このパソコンと別にご購入になった周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するお問い合わせは、その製品の取扱説明書などに記載の問い合わせ先にご相談ください。

LaVie Gシリーズに関するお問い合わせ

LaVie Gシリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

● NEC Direct(NECダイレクト)コールセンター

電話(フリーコール):0120-944-500
※音声ガイダンスにしたがって操作してください(フリーコールのみ)。
※フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel:03-6670-6670(東京)(通話料お客様負担)
受付時間: 9:00 ～ 18:00
(ゴールデンウィーク・年末年始、およびNEC Direct指定休日を除く)

LaVie Gシリーズの修理のご相談などについては、下記NECサポート窓口(121コンタクトセンター)までお問い合わせください。

● NECサポート窓口(121(ワントゥワン)コンタクトセンター)

電話(フリーコール):0120-977-121
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
※携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel:03-6670-6000(東京)(通話料お客様負担)
※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の詳しい情報は添付の『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」(タイプL、タイプS)または『セットアップマニュアル』(タイプM、タイプZ)をご覧ください。また、最新の情報については、(http://121ware.com/121cc/)をご覧ください。

このパソコンを売却するには

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項については、添付の『ユーザーズマニュアル』付録の「パソコンの売却、処分、改造について」をご覧ください。

仕様一覧

メモ

仕様一覧について→「ソフト＆サポートナビゲーター」▶検索番号 93230010 で検索

本体仕様一覧

●タイプL

項目								
フレーム型番			PC-GL277DFAV PC-GL277EFAV PC-GL277FFAV PC-GL277GFAV PC-GL277HFAV PC-GL277DFGV PC-GL277EFGV PC-GL277FFGV PC-GL277GFGV PC-GL277HFGV PC-GL277DFDV PC-GL277EFDV PC-GL277FFDV PC-GL277GFDV PC-GL277HFDV PC-GL277DFLV PC-GL277EFLV PC-GL277FFLV PC-GL277GFLV PC-GL277HFLV	PC-GL277DEAV PC-GL277EEAV PC-GL277FEAV PC-GL277GEAV PC-GL277HEAV PC-GL277DEGV PC-GL277EEGV PC-GL277FEGV PC-GL277GEGV PC-GL277HEGV PC-GL277DEDV PC-GL277EEDV PC-GL277FEDV PC-GL277GEDV PC-GL277HEDV PC-GL277DELV PC-GL277EELV PC-GL277FELV PC-GL277GELV PC-GL277HELV	PC-GL247DFAV PC-GL247EFAV PC-GL247FFAV PC-GL247GFAV PC-GL247HFAV PC-GL247DFGV PC-GL247EFGV PC-GL247FFGV PC-GL247GFGV PC-GL247HFGV PC-GL247DFDV PC-GL247EFDV PC-GL247FFDV PC-GL247GFDV PC-GL247HFDV PC-GL247DFLV PC-GL247EFLV PC-GL247FFLV PC-GL247GFLV PC-GL247HFLV	PC-GL247DEAV PC-GL247EEAV PC-GL247FEAV PC-GL247GEAV PC-GL247HEAV PC-GL247DEGV PC-GL247EEGV PC-GL247FEGV PC-GL247GEGV PC-GL247HEGV PC-GL247DEDV PC-GL247EEDV PC-GL247FEDV PC-GL247GEDV PC-GL247HEDV PC-GL247DELV PC-GL247EELV PC-GL247FELV PC-GL247GELV PC-GL247HELV	PC-GL255DFAV PC-GL255EFAV PC-GL255FFAV PC-GL255GFAV PC-GL255HFAV PC-GL255DFGV PC-GL255EFGV PC-GL255FFGV PC-GL255GFGV PC-GL255HFGV PC-GL255DFDV PC-GL255EFDV PC-GL255FFDV PC-GL255GFDV PC-GL255HFDV PC-GL255DFLV PC-GL255EFLV PC-GL255FFLV PC-GL255GFLV PC-GL255HFLV	PC-GL255DEAV PC-GL255EEAV PC-GL255FEAV PC-GL255GEAV PC-GL255HEAV PC-GL255DEGV PC-GL255EEGV PC-GL255FEGV PC-GL255GEGV PC-GL255HEGV PC-GL255DEDV PC-GL255EEDV PC-GL255FEDV PC-GL255GEDV PC-GL255HEDV PC-GL255DELV PC-GL255EELV PC-GL255FELV PC-GL255GELV PC-GL255HELV
CPU			第3世代 インテル® Core™ i7-3740QM プロセッサー		第3世代 インテル® Core™ i7-3630QM プロセッサー		第3世代 インテル® Core™ i5-3210M プロセッサー	
メインメモリ ※1※2※3 ※4	標準容量／最大容量		【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)／16GB※5※6 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB※5※6 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB					
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ (詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.30)をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み] ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※7※8					
サウンド機能	音源／サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※10)、Waves社製MaxxAudio®機能搭載※9、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)					
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応					
	ワイヤレスLAN		高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応					
	Bluetooth®		【いずれか選択可能】 ・無し ・Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)					
TV機能			【いずれか選択可能】 ・無し ・地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応・「ひかりＴＶ」サービス対応(ワイヤレスTVデジタル)※11※12※13※14					
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※15	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]					
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16～100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]					
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)					
外形寸法	本体(突起部除く)		382(W) × 270(D) × 33.2(H) mm					
質量	本体(標準バッテリパック含む)		約3.3kg※19					
電源※16※17			リチウムイオンバッテリ(DC14.4V、Typ.3350mAh※18)またはACアダプタ(AC100～240V±10%、50/60Hz)					
消費電力	最大時		約90W					

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1： 増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
※ 2： 他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 3： 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※ 4： メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※ 5： メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※ 6： 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
※ 7： ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
※ 8： ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
※ 9： Waves社製MaxxAudio®は本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
※ 10： 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※ 11： 出荷時の解像度／色数以外ではTV機能を利用できません。クローンモードによる画面出力には対応していません。
※ 12： 「ひかりＴＶ」サービスの録画および予約視聴はできません。地上デジタル放送IP再送信サービスは利用できません。
回線終端装置(ONU)やルータに有線(ケーブル)で接続したワイヤレスTVデジタルとパソコンをワイヤレスLANで接続して「ひかりＴＶ」を視聴できます。ルータをお使いの場合はIPv6対応のルータが必要です。
※ 13： 購入本体のみで、ご利用できます。
※ 14： TV機能をご利用になる場合は、ワイヤレスTVデジタルとの接続が必要になります。
※ 15： パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※ 16： パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※ 17： 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※ 18： 公称容量(実使用上でのバッテリパックの容量)を示します。
※ 19： Windows® 8、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約750GB(5400回転/分)、高速11n対応ワイヤレスLAN(IEEE802.11a/b/g/n準拠)、Bluetooth®無し、TV無しの構成にて測定。

●タイプS(タッチパネルを搭載しているモデル)

フレーム型番			PC-GL227JGAV PC-GL227LGAV PC-GL227MGAV PC-GL227NGAV PC-GL227JGGV PC-GL227LGGV PC-GL227MGGV PC-GL227NGGV PC-GL227JGDV PC-GL227LGDV PC-GL227MGDV PC-GL227NGDV PC-GL227JGLV PC-GL227LGLV PC-GL227MGLV PC-GL227NGLV	PC-GL255JGAV PC-GL255LGAV PC-GL255MGAV PC-GL255NGAV PC-GL255JGGV PC-GL255LGGV PC-GL255MGGV PC-GL255NGGV PC-GL255JGDV PC-GL255LGDV PC-GL255MGDV PC-GL255NGDV PC-GL255JGLV PC-GL255LGLV PC-GL255MGLV PC-GL255NGLV	PC-GL243JGAV PC-GL243LGAV PC-GL243MGAV PC-GL243NGAV PC-GL243JGGV PC-GL243LGGV PC-GL243MGGV PC-GL243NGGV PC-GL243JGDV PC-GL243LGDV PC-GL243MGDV PC-GL243NGDV PC-GL243JGLV PC-GL243LGLV PC-GL243MGLV PC-GL243NGLV
CPU			第3世代 インテル® Core™ i7-3632QM プロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i5-3210M プロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i3-3110M プロセッサー
メインメモリ ※3※4※5 ※6	標準容量/最大容量		【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)/16GB※7※8 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB※7※8 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB		
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ (詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.30)をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み] ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※9※10		
サウンド機能	音源/サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※12)、Waves社製MaxxVolume®SD機能搭載※11、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)		
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応		
	ワイヤレスLAN		高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応		
TV機能			【いずれか選択可能】 ・無し ・地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応・「ひかりTV」サービス対応(ワイヤレスTVデジタル)※13※14※15※16		
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※17	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]		
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]		
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)		
外形寸法	本体(突起部除く)		379(W) × 258(D) × 32.1~34.3(H) mm(突起部、バンプ部は除く)		
質量	本体(標準バッテリパック含む)		■バッテリ(M)を選択した場合: ・約2.7kg※20 ■バッテリ(L)を選択した場合: ・約2.8kg※20		
電源※18※19			リチウムイオンバッテリ(セレクション)またはACアダプタ(AC100~240V±10%、50/60Hz)		
消費電力	最大時		約90W		

●タイプS(タッチパネルを搭載していないモデル)

フレーム型番			PC-GL227RGAV PC-GL227SGAV PC-GL227TGAV PC-GL227UGAV PC-GL227RGGV PC-GL227SGGV PC-GL227TGGV PC-GL227UGGV PC-GL227RGDV PC-GL227SGDV PC-GL227TGDV PC-GL227UGDV PC-GL227RGLV PC-GL227SGLV PC-GL227TGLV PC-GL227UGLV	PC-GL255RGAV PC-GL255SGAV PC-GL255TGAV PC-GL255UGAV PC-GL255RGGV PC-GL255SGGV PC-GL255TGGV PC-GL255UGGV PC-GL255RGDV PC-GL255SGDV PC-GL255TGDV PC-GL255UGDV PC-GL255RGLV PC-GL255SGLV PC-GL255TGLV PC-GL255UGLV	PC-GL255VHAV PC-GL255WHAV PC-GL255YHAV PC-GL255ZHAV PC-GL255VHGV PC-GL255WHGV PC-GL255YHGV PC-GL255ZHGV PC-GL255VHDV PC-GL255WHDV PC-GL255YHDV PC-GL255ZHDV PC-GL255VHLV PC-GL255WHLV PC-GL255YHLV PC-GL255ZHLV	PC-GL243VHAV PC-GL243WHAV PC-GL243YHAV PC-GL243ZHAV PC-GL243VHGV PC-GL243WHGV PC-GL243YHGV PC-GL243ZHGV PC-GL243VHDV PC-GL243WHDV PC-GL243YHDV PC-GL243ZHDV PC-GL243VHLV PC-GL243WHLV PC-GL243YHLV PC-GL243ZHLV	PC-GL24DVHAV PC-GL24DWHAV PC-GL24DYHAV PC-GL24DZHAV PC-GL24DVHGV PC-GL24DWHGV PC-GL24DYHGV PC-GL24DZHGV PC-GL24DVHDV PC-GL24DWHDV PC-GL24DYHDV PC-GL24DZHDV PC-GL24DVHLV PC-GL24DWHLV PC-GL24DYHLV PC-GL24DZHLV	PC-GL18CVHAV PC-GL18CWHAV PC-GL18CYHAV PC-GL18CZHAV PC-GL18CVHGV PC-GL18CWHGV PC-GL18CYHGV PC-GL18CZHGV PC-GL18CVHDV PC-GL18CWHDV PC-GL18CYHDV PC-GL18CZHDV PC-GL18CVHLV PC-GL18CWHLV PC-GL18CYHLV PC-GL18CZHLV
CPU			第3世代 インテル® Core™ i7-3632QM プロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i5-3210M プロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i5-3210M プロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i3-3110M プロセッサー	インテル® Pentium® プロセッサー B980※1	インテル® Celeron® プロセッサー B830
メインメモリ ※3※4※5 ※6	標準容量／最大容量		【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)／16GB※7※8 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB※7※8 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB				【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-10600対応※2、デュアルチャネル対応可能)／16GB※7※8 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-10600対応※2、デュアルチャネル対応)／16GB ※7※8 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-10600対応※2、デュアルチャネル対応)／16GB	
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ(詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.30)をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み] ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※9 ※10					DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み]
サウンド機能	音源／サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※12)、Waves社製MaxxVolume®SD機能搭載※11、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)					
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応					
	ワイヤレスLAN		高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応				高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)	
TV機能			【いずれか選択可能】 ・無し ・地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応・「ひかりＴＶ」サービス対応(ワイヤレスTVデジタル)※13※14※15※16					
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※17	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]					
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16～100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]					
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)					
外形寸法	本体(突起部除く)		379(W) × 258(D) × 31.1(H) mm		379(W) × 258(D) × 29.5(H) mm			
質量	本体(標準バッテリパック含む)		■バッテリ(M)を選択した場合： ・約2.5kg※20 ■バッテリ(L)を選択した場合： ・約2.6kg※20		■バッテリ(M)を選択した場合： ・約2.4kg※20 ■バッテリ(L)を選択した場合： ・約2.5kg※20			
電源※18※19			リチウムイオンバッテリ(セレクション)またはACアダプタ(AC100～240V±10%、50/60Hz)					
消費電力	最大時		約90W					

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※　1：インテル® バーチャライゼーション･テクノロジーには対応していません。
※　2：本体に搭載しているメモリがPC3-12800(1600MHz)の場合も、本体のメモリバスの仕様上PC3-10600(1333MHz)で動作します。
※　3：増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
※　4：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　5：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　6：メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※　7：メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※　8：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
※　9：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
※ 10：ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
※ 11：Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
※ 12：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※ 13：出荷時の解像度／色数以外ではTV機能を利用できません。クローンモードによる画面出力には対応していません。
※ 14：「ひかりＴＶ」サービスの録画および予約視聴はできません。地上デジタル放送IP再送信サービスは利用できません。
回線終端装置(ONU)やルータに有線(ケーブル)で接続したワイヤレスTVデジタルとパソコンをワイヤレスLANで接続して「ひかりＴＶ」を視聴できます。ルータをお使いの場合はIPv6対応のルータが必要です。
※ 15：購入本体のみで、ご利用できます。
※ 16：TV機能をご利用になる場合は、ワイヤレスTVデジタルとの接続が必要になります。
※ 17：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※ 18：パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※ 19：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※ 20：Windows® 8、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約500GB(5400回転/分)、高速11n対応ワイヤレスLAN(IEEE802.11a/b/g/n準拠)、TV無しの構成にて測定。

●タイプM

<table>
<tr><td colspan="3">フレーム型番</td><td>PC-GL196A3AV
PC-GL196B3AV
PC-GL196C3AV
PC-GL196A3GV
PC-GL196B3GV
PC-GL196C3GV</td><td>PC-GL174A3AV
PC-GL174B3AV
PC-GL174C3AV
PC-GL174A3GV
PC-GL174B3GV
PC-GL174C3GV</td></tr>
<tr><td colspan="3">CPU</td><td>第3世代 インテル® Core™
i7-3517Uプロセッサー</td><td>第3世代 インテル® Core™
i5-3317Uプロセッサー</td></tr>
<tr><td>メインメモリ
※1※2※3※4</td><td colspan="2">標準容量／最大容量</td><td colspan="2">【いずれか選択可能】
・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)／16GB※5※6
・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB※5※6
・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)／16GB</td></tr>
<tr><td>ドライブ</td><td colspan="2">BD/DVD/CDドライブ(詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.30)をご覧ください)</td><td colspan="2">【いずれか選択可能】
・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み]※7
・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※7※8※9</td></tr>
<tr><td>サウンド機能</td><td colspan="2">音源／サラウンド機能</td><td colspan="2">インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※11)、Waves社製MaxxVolume®SD機能搭載※10、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">通信機能</td><td colspan="2">LAN</td><td colspan="2">1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">ワイヤレスLAN</td><td colspan="2">高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応</td></tr>
<tr><td colspan="2">Bluetooth®</td><td colspan="2">Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外部インターフェイス</td><td rowspan="3">サウンド関連</td><td>マイク入力※12</td><td colspan="2">ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 47kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]</td></tr>
<tr><td>ヘッドフォン出力</td><td colspan="2">ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16～100Ω(推奨32Ω)、出力5mW/32Ω時]</td></tr>
<tr><td>ライン出力</td><td colspan="2">ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)</td></tr>
<tr><td>外形寸法</td><td colspan="2">本体(突起部除く)</td><td colspan="2">328.5(W)×225.9(D)×26.8(H)mm</td></tr>
<tr><td>質量</td><td colspan="2">本体(標準バッテリパック含む)</td><td colspan="2">■バッテリ(M)を選択した場合：
・約1.87kg※15
■バッテリ(L)を選択した場合：
・約1.96kg※15</td></tr>
<tr><td colspan="3">電源※13※14</td><td colspan="2">リチウムイオンバッテリ(セレクション)またはACアダプタ(AC100～240V±10%、50/60Hz)</td></tr>
<tr><td>消費電力</td><td colspan="2">最大時</td><td colspan="2">約65W</td></tr>
</table>

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※　1：増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
※　2：他メーカ製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカ製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※　3：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　4：メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※　5：メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※　6：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
※　7：BD/DVD/CDドライブ使用中に、装置を大きく傾けたり、振ったりしないで下さい。BD、DVDやCDなどのディスクにキズが付く場合があります。
※　8：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
※　9：ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
※ 10：Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
※ 11：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※ 12：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※ 13：パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※ 14：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※ 15：Windows® 8、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、SSD無し、ハードディスク約500GB(5400回転/分)の構成にて測定。

●タイプZ

フレーム型番			PC-GL19612AV PC-GL19612GV	PC-GL17412AV PC-GL17412GV
CPU			第3世代 インテル® Core™ i7-3517Uプロセッサー	第3世代 インテル® Core™ i5-3317Uプロセッサー
メインメモリ ※1※2	標準容量／最大容量		4GB(DDR3 SDRAM/オンボード 4GB、PC3-12800対応)／4GB	
ドライブ	DVD/CDドライブ(詳細は「DVD/CDドライブ仕様」(p.31)をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・無し ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/+R 2層書込み)(外付け)(USB接続)※3	
サウンド機能	音源／サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※5)、Waves社製MaxxVolume®SD機能搭載※4、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)	
通信機能	ワイヤレスLAN		高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応	
	Bluetooth®		Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)	
外部インターフェイス	サウンド関連	ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16〜100Ω(推奨32Ω)、出力5mW/32Ω時]	
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)	
外形寸法	本体(突起部除く)		313(W) × 209(D) × 14.9(H)mm	
質量	本体(標準バッテリパック含む)		約875g※9	約890g※9
電源※6※7			リチウムポリマーバッテリ(DC11.1V、Typ.3000mAh※8)またはACアダプタ(AC100〜240V±10%、50/60Hz)	
消費電力	最大時		約65W	

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※　1：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
※　2：メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
※　3：DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き、USB 2.0接続)[DVD-R/+R 2層書込み]
※　4：Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
※　5：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※　6：パソコン本体のバッテリなど各種電池は消耗品です。
※　7：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※　8：公称容量(実使用上でのバッテリパックの容量)を示します。
※　9：Windows® 8、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ無し、SSD約128GB、ハードディスク無しの構成にて測定。

BD/DVD/CDドライブ仕様一覧

タイプ		タイプL タイプS	タイプM	タイプL タイプS タイプM
ドライブ※1		ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)	ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速	最大5倍速	最大5倍速
	DVD-R (2層)※5	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R (2層)	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	BD-ROM	最大6倍速	最大5倍速	ー
	BD-R (1層)※10	最大6倍速	最大5倍速	ー
	BD-R (2層)※10	最大6倍速	最大5倍速	ー
	BD-R XL (3層)※12	最大4倍速	最大2倍速	ー
	BD-RE (1層)	最大6倍速	最大5倍速	ー
	BD-RE (2層)	最大6倍速	最大5倍速	ー
	BD-RE XL (3層)※13	最大4倍速	最大2倍速	ー
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速	最大10倍速	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速	最大6倍速	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9	最大5倍速※9	最大5倍速※9
	DVD-R (2層)※6	最大6倍速	最大4倍速	最大6倍速
	DVD+R (2層)	最大6倍速	最大4倍速	最大6倍速
	BD-R (1層)※10	最大6倍速	最大4倍速	ー
	BD-R (2層)※10	最大6倍速	最大4倍速	ー
	BD-R XL (3層)※12	最大4倍速	最大2倍速	ー
	BD-RE (1層)※11	最大2倍速	最大2倍速	ー
	BD-RE (2層)※11	最大2倍速	最大2倍速	ー
	BD-RE XL (3層)※13	最大2倍速	最大2倍速	ー

※　1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※　2：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※　3：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※　4：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※　5：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※　6：DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※　7：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※　8：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※　9：DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
※ 10：BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
※ 11：BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。
※ 12：BD-R Ver.2.0に準拠したディスクに対応しています。
※ 13：BD-RE Ver.3.0に準拠したディスクに対応しています。

DVD/CDドライブ仕様一覧

タイプ		タイプZ
ドライブ※1		DVDスーパーマルチドライブ (DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW) (バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速
	DVD-R (2層)※5	最大8倍速
	DVD+R (2層)	最大8倍速
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9
	DVD-R (2層)※6	最大6倍速
	DVD+R (2層)	最大6倍速

※１：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※２：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※３：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
※４：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
※５：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
※６：DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
※７：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
※８：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※９：DVD-RAM12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。

型番	PC-AC-DU006C
外形寸法	約137×160×18mm
質量	約345g
動作OS	Windows 8
温湿度条件	5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと)　※18～28℃、45～75%での使用を推奨します。

LaVie

LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

初版　2012年10月
NEC
853-811064-251-A
Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙を使用しています。